

今年４年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会 総会・懇談会 式次第

令和４年６月５日（日）
オンライン配信

1. 総会（11:00～11:45）

開会の辞

黙祷

同窓会長挨拶 同窓会 会長 木方 伸一郎

学校長挨拶 岐阜高等学校長 石田 達也

議案審議

第1号議案 令和3年度事業報告

第2号議案 令和3年度決算報告ならびに監査報告

第3号議案 同窓会役員（案）

第4号議案 岐阜県立岐阜高等学校創立150周年記念事業（案）

第5号議案 同窓会規約改定（案）

第6号議案 令和5年度総会開催中止への対応（案）

第7号議案 令和4年度事業計画（案）

第8号議案 令和4年度予算（案）

退任役員への感謝状贈呈

祝辞 同窓会 名誉顧問 古田 肇

閉会の辞

2. オンライン懇談会（12:00～14:00）

開会の言葉 令和4年度同窓会総会運営委員会 委員長 伊在井みどり

祝電披露

特別座談会（ビデオ放映）「コロナを超えて」

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス 代表取締役社長 江見 朗

アルバートアインシュタイン医科大学 Assistant Professor

モンテフィオーレ病院集中治療医 コルビン大塚麻衣

医療法人清友会理事長 笠松病院・院長 外科 医学博士 山本 昌督

令和5年度150周年記念事業 幹事学年 委員長紹介 堀 貴雄（昭和55年卒）

閉会の言葉 令和4年度同窓会総会運営委員会 副委員長 森嶋 将隆

懇談

以 上

議 事

<第1号議案>

令和3年度事業報告

第1回役員会	4月22日	岐阜高校
同窓会総会	6月6日	岐阜グランドホテル オンライン配信併用
第2回役員会	9月13日	書面会議（コロナ感染防止のため）
基調講演会(同窓会主催)	11月9日	岐阜高校
		講師：杉山 武史氏（昭和50年卒） 三菱電機 シニアアドバイザー
第3回役員会	2月2日	書面会議（コロナ感染防止のため）

<< 参考 >>

令和3年度 在京(首都圏)同窓会総会
令和3年7月11日 コロナ感染予防のため中止

<第4号議案>

岐阜県立岐阜高等学校創立150周年記念事業（案）

- ① 組 織 実行委員長 遠藤 宏治氏（昭和49年卒）
実行委員会 同窓会役員・幹事学年、PTA、岐阜高校
- ② スローガン 「Unleash Your Possibilities ～岐高魂を世界へ解き放て～」
- ③ 予 算 同窓会からの拠出1,500万円、PTA1,000万円、寄付金4,000万円
企業および個人から寄付金4,000万円を目標に募集する。
- ④ 主 な 事 業 「グローバルリーダー養成事業」支援
「林間学舎リニューアル」実施
「記念講演会」実施
「親善野球大会」実施
令和5年5月21日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川球場
「岐阜高校向け記念品」寄贈
「記念美術展」実施

⑤ 記念式典ならびに祝賀会

令和5年10月29日(日) 長良川国際会議場、都ホテル岐阜長良川

⑥ 同窓会事務局設置

<第5号議案>

同窓会規約改定(案) 第12条に下線の文言を追加する。

第12条(同窓会事務局所在場所) 岐阜市大縄場3の1、岐阜県立岐阜高等学校内に置く。

事務局には、若干名の事務局員をおくことができる。

<第6号議案>

令和5年度総会開催中止への対応(案)

岐阜県立岐阜高等学校創立150周年記念事業実施のため、令和5年度総会は6月には実施しない。事業報告、事業計画、決算、予算、その他の議案に関しまして、役員会に一任いただきたい。

<第7号議案>

令和4年度事業計画(案)

第1回役員会	4月21日	岐阜高校
同窓会総会	6月5日	岐阜グランドホテル オンライン配信併用
第2回役員会	9月13日	岐阜高校
基調講演会(同窓会主催)	11月11日	岐阜高校
		講師：奥田 修氏(昭和57年卒)
		役職：中外製薬株式会社 代表取締役社長
第3回役員会	2月2日	岐阜高校

<< 参 考 >>

令和4年度 在京(首都圏)同窓会総会 コロナ感染予防のため中止



創立150周年記念事業について

岐阜高校は、1873年11月4日に「仮中学」が開校しており、来年2023年に創立150周年を迎えます。「百折不撓」「自彊不息」を校訓として、時代を牽引する有為な人材を数多く輩出してきた我が校ですが、そのアイデンティティを再確認しつつ、今後とも次代を切り拓くリーダーとしてグローバルに活躍する人材を育む観点から、幅広い事業を実施してまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

創立150周年 スローガン

Unleash Your Possibilities

岐高魂を世界へ解き放て

岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業

寄付金のお願ひ

同窓会会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、母校の教育振興と発展のために、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

旧制岐阜中学校・旧制岐阜高等女学校、そして岐阜県立岐阜高等学校は、明治から令和まで幾星霜、歴史を積み重ね、脈々と息づく伝統を受け継いで、多くの卒業生を輩出してまいりました。このたび、令和5(2023)年に創立150周年を迎えるにあたり、私共は、同窓会・PTA・学校の三者が連携・協力して記念事業の準備を進めております。

記念事業としましては、母校の今後ますますの発展と隆盛に寄与すると共に、在校生徒、関係者にとって思い出に残るものにするべく、記念式典・記念講演会・親善野球大会を企画し、合わせて学校の授業をはじめとする教育諸活動への支援等を行います。

私共は、こうした記念事業を成功させるために最善の努力を尽くすつもりでございます。出費多端の折、誠に恐縮ではございますが、皆様には趣旨をおくみとりの上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、ご寄付をいただく時期や方法につきましては、今秋をめどにお知らせいたします。

令和4年6月

岐阜県立岐阜高等学校創立150周年記念事業実行委員会

記念式典・記念講演会

■長良川国際会議場

記念祝賀会

■都ホテル岐阜長良川

令和5年10月29日(日)

創立150周年記念事業

- 1 「グローバルリーダー養成事業」 支援
- 2 「林間学舎リニューアル」 実施
- 3 「記念講演会」 実施
- 4 「親善野球大会」 実施
- 5 「記念誌」 発行
- 6 「岐阜高校向け記念品」 寄贈
- 7 「記念美術展」 実施
- 8 同窓会事務局の設置
- 9 その他

*実行委員会は、同窓会、PTA、学校により構成します。

*記念式典、記念事業等の詳細については、実行委員会で検討する予定です。

第2号議案
令和3年度岐阜高等学校同窓会 決算報告

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月31日

【一般会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	4,068,193	4,068,193	
同窓会入会費	1,080,000	1,077,000	@ 3,000 × 359名
受取利息	30	34	普通預金利息
雑収入	0	0	
計	5,148,223	5,145,227	

支出の部

役員会費	50,000	15,200	1回
慶弔費	50,000	0	
祝儀、餞別	200,000	0	(在京同窓会が今年度中止となったため)
總會運営費	300,000	300,000	令和4年度總會運営委員会補助金
旅費	100,000	0	(在京同窓会が今年度中止となったため)
通信費	10,000	0	
ホームページ関連経費	300,000	215,490	管理料、ドメイン利用料、メンテナンス料等
同窓会名簿関連諸費	450,000	0	管理料、登録・修正更新作業費
手数料	10,000	3,960	振込手数料
校史資料室整備費	100,000	50,050	資料整理用品等
母校支援活動費	300,000	276,170	講演会雑費、令和3年度文化祭諸経費
雑費	10,000	0	
次年度繰越金	3,268,223	4,284,357	
計	5,148,223	5,145,227	

【特別会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	5,893,603	5,893,603	
十六FG株式配当金	482,654	723,981	株式保有数8,142株
受取利息	40	53	普通預金利息
計	6,376,297	6,617,637	

支出の部

次年度繰越金	6,376,297	6,617,637	
計	6,376,297	6,617,637	

【總會特別会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	22,612,478	22,612,478	
令和3年度總會運営費繰入金	1,200,000	1,200,000	運営費貸出金の返済金
令和3年度同窓会總會余剰金	-	218,732	令和3年11月受け入れ
受取利息	160	194	
計	23,812,638	24,031,404	

支出の部

令和4年度總會運営費繰出金	1,200,000	1,200,000	運営費一時貸出金
振込手数料	550	550	
次年度繰越金	22,612,088	22,830,854	
計	23,812,638	24,031,404	

上記の通りご報告申し上げます。
令和4年3月31日

令和3年度岐阜高等学校同窓会
会 計 杉山 文康
会 計 早川 徹

上記について関係書類を監査の結果、適正に処理されていたことを報告いたします。
令和4年3月31日

令和3年度岐阜高等学校同窓会
監 査 伊在井みどり
監 査 佐伯 淑子



第8号議案
令和4年度岐阜高等学校同窓会 予算(案)

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

【一般会計】

収入の部

科目	予算	備考
前年度繰越金	4,284,357	
同窓会入会費	1,077,000	@ 3,000 × 359名
特別会計から繰入金	500,000	
受取利息	35	普通預金利息
雑収入	0	
計	5,861,392	

支出の部

役員会費	50,000	3回
慶弔費	50,000	
祝儀、餞別	200,000	在京同窓会等
創立150周年記念事業運営費	300,000	創立150周年記念事業運営費補助金
旅費	100,000	在京同窓会出席者旅費等
通信費	10,000	切手、ハガキ、送料等
ホームページ関連経費	300,000	管理料、ドメイン利用料、メンテナンス料等
同窓会名簿関連諸費	400,000	管理料、登録・修正更新作業費
手数料	10,000	振込手数料
校史資料室整備費	100,000	資料整理用品等
卒業記念品	1,140,000	文鎮 @450 × 2,520個 = 1,134,000
母校支援活動費	300,000	講演会雑費、学校案内
同窓会事務局運営費	500,000	事務局人件費、光熱費等
雑費	10,000	
次年度繰越金	2,391,392	
計	5,861,392	

※ 一般会計での科目間流用を認める

【特別会計】

収入の部

科目	予算	備考
前年度繰越金	6,617,637	
十六FG株式配当金	551,605	株式保有数8,142株
受取利息	50	普通預金利息
計	7,169,292	

支出の部

次年度繰越金	6,669,292	
一般会計繰出金	500,000	
計	7,169,292	

【總會特別会計】

収入の部

科目	予算	備考
前年度繰越金	22,830,854	
令和4年度總會運営費繰入金	1,200,000	運営費貸出金の返済金
受取利息	185	普通預金利息
計	24,031,039	

支出の部

創立150周年記念事業費	15,000,000	
振込手数料	550	
次年度繰越金	9,030,489	
計	24,031,039	

令和3年度岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会決算書

自 令和2年9月1日 至 令和3年8月31日

1. 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	当期実績額	備考
本会預り金	1,200,000	1,200,000	
本会受入金収入	300,000	300,000	
会費収入	945,000	945,000	返却分(378,000円)を含む
広告料・協賛金収入	5,565,000	5,575,000	
受取利息	30	26	
祝儀収入	0	0	
合計	8,010,030	8,020,026	

2. 支出の部

(単位：円)

項目	予算額	当期実績額	備考
総会費(総会費)	1,673,000	1,212,800	グランドホテル、コムラ
総会費(イベント経費)	270,000	300,000	イベント出演者謝礼金
印刷費	2,620,000	2,610,067	広告協賛依頼状、総会案内状、会報等
通信費	150,000	429,418	依頼状、案内状、会報等郵送費用
会議費	260,000	180,120	会場費用、zoom使用料等
事務費	20,000	27,500	HP更新事務手数料
振込手数料	26,000	59,389	銀行振込手数料
雑費	1,028,000	1,482,000	ホームページ作成委託費用、納付済会費返却、イベント講演者お車代、岐阜新聞広告掲載費用
反省会費	300,000	300,000	
本会預り金返金	1,200,000	1,200,000	総会特別会計へ返金
予備費	463,030	0	
余剰金	0	218,732	総会特別会計へ送金
合計	8,010,030	8,020,026	

上記の通りご報告申し上げます。

令和3年9月4日

運営委員長 篠田 成郎
会 計 江良 寿泰

上記について監査をした結果、適正に処理されていることをご報告いたします。

令和3年9月4日

監 査 苅谷 悦利
長尾 博

令和4年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会 予算書

1. 収入の部

(単位：円)

	令和3年度		令和4年度	備 考
	予算	決算	予算	
本会預り金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	総会特別会計より総会運営費
本会受取金	300,000	300,000	300,000	一般会計より総会運営費
会費収入	945,000	945,000	0	
広告協賛金	5,565,000	5,575,000	6,590,000	会報広告掲載者219名、協賛金協力者11名
受取利息	30	26	20	普通預金利息
祝儀収入	0	0	0	
収入合計	8,010,030	8,020,026	8,090,020	

2. 支出の部

(単位：円)

	令和3年度		令和4年度	備 考
	予算	決算	予算	
総 会 費	1,673,000	1,212,800	1,100,000	(株) 岐阜グランドホテル支払他
イベント経費	270,000	300,000	420,000	ビデオ制作料他
印 刷 費	2,620,000	2,610,067	2,400,000	会報、広告依頼状、案内状等
通 信 費	150,000	429,418	1,000,000	会報、案内状他郵送料等
会 議 費	260,000	180,120	200,000	運営委員会会議費等
事 務 費	20,000	27,500	0	
振込手数料	26,000	59,389	10,000	銀行振込手数料
雑 費	1,028,000	1,482,000	100,000	新聞広告掲載費用、出演者交通費等
反省会費	300,000	300,000	300,000	反省会
本会預り金返金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	総会特別会計へ返金
予 備 費	463,030	0	1,360,020	
余 剰 金	0	218,732	0	総会特別会計へ送金
支出合計	8,010,030	8,020,026	8,090,020	

岐阜県立岐阜高等学校同窓会規約

- 第 1 条 (名称) 本会は岐阜県立岐阜高等学校同窓会と称する。
- 第 2 条 (目的) 本会は会員相互の親睦を図り併せて母校の発展に寄与することを以て目的とする。
- 第 3 条 (組織) 本会は次の会員を以て組織とする。
- 正会員
 - 岐阜県岐阜中学校卒業生
 - 岐阜県岐阜高等女学校卒業生
 - 岐阜県岐阜第一中学校卒業生
 - 岐阜県岐阜第一高等学校卒業生
 - 岐阜県岐阜女子高等学校卒業生
 - 岐阜県立岐阜高等学校併設中学校卒業生
 - 岐阜県立岐阜高等学校卒業生
 - その他理事会の議を経て、会長の承認した者
 - 特別会員 現職員・旧職員
- 第 4 条 (役員) 本会は次の役員をおく。
- | | | |
|---------|-----|--------------|
| 名誉顧問・顧問 | 若干名 | 理事会に於いて推挙する。 |
| 名誉会長 | 1 名 | 母校校長 |
| 会 長 | 1 名 | 総会に於いて選出する。 |
| 副会長 | 若干名 | 総会に於いて選出する。 |
| 監 査 | 若干名 | 総会に於いて選出する。 |
- 第 5 条 (役員の仕事) 役員の仕事は次の通りとする。
- 会長は会務を総括し、総会・理事会・幹事会を召集し、その議長となる。
 - 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは代行する。
 - 会長・副会長は、会務の企画並びに会計に関することを行う。
 - 監査は会計を監査する。
 - 顧問は会長の諮問にこたえる。
- 第 6 条 (役員の仕事) 役員の仕事は 2 年とする。但し再選を妨げない。
- 第 7 条 (総会) 本会の目的を達成するため、毎年 1 回総会を開く。但し必要のある場合は臨時総会を開く。
- 第 8 条 (入会金) 正会員は入会金を納入する。
- 第 9 条 (経費) 本会の経費は入会金、寄付金等を以て充てる。
- 第 10 条 (会計) 会計年度は毎年 4 月 1 日より始まり翌年 3 月 31 日で終わる。
- 第 11 条 (支部) 本会には支部を設けることができる。
- 第 12 条 (同窓会事務局所在場所) 岐阜市大縄場 3 の 1、岐阜県立岐阜高等学校内に置く。
事務局には、若干名の事務局員をおくことができる。

(令和 4 年 6 月 5 日 一部改定)

＜第3号議案＞
岐阜県立岐阜高等学校同窓会役員(案)

名誉顧問	古田	肇	(昭和41年卒)
------	----	---	----------

顧問	杉山	幹夫	(昭和20年卒)	野々垣	孝	(昭和31年卒)
----	----	----	----------	-----	---	----------

	森川	幸江	(昭和40年卒)	水谷	邦照	(昭和41年卒)
--	----	----	----------	----	----	----------

* 木方伸一郎 (昭和46年卒)

名誉会長	石田	達也	(昭和57年卒)
------	----	----	----------

会長	* 遠藤	宏治	(昭和49年卒)
----	------	----	----------

副会長	後藤	寿彦	(昭和47年卒)	杉山	正裕	(昭和49年卒)
-----	----	----	----------	----	----	----------

	村瀬	幸雄	(昭和50年卒)	松波	英寿	(昭和50年卒)
--	----	----	----------	----	----	----------

	神谷	眞弓子	(昭和51年卒)	杉山	文康	(昭和54年卒)
--	----	-----	----------	----	----	----------

	* 伊在井	みどり	(昭和54年卒)	* 佐伯	淑子	(昭和55年卒)
--	-------	-----	----------	------	----	----------

	早川	徹	(昭和61年卒)	國井	重宏	(昭和61年卒)
--	----	---	----------	----	----	----------

* 伊藤 知子 (平成5年卒)

会計	杉山	文康	(昭和54年卒)	早川	徹	(昭和61年卒)
----	----	----	----------	----	---	----------

監査	* 瀬川	典秀	(平成8年卒)	* 四ツ橋	憲彦	(平成13年卒)
----	------	----	---------	-------	----	----------

*の方は新任の候補者です。その他の方は再任候補者です。

高 岐 高 だ よ り

第143号

令和3年5月14日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 加藤 大武
印 刷/ヨツハシ画
題 字/筑間 敏博

CONTENTS

- 強い精神力と弛まぬ努力で夢の実現を
 - 未来を導く人材へ
 - 第10回科学の甲子園全国大会
 - 自他の生命を大切に 充実した学校生活を
 - 感謝の気持ちを胸に進もう！
 - 令和3年度 進路指導計画
 - 令和3年度 大学入試結果
 - 第64回日本学生科学賞
文部科学大臣賞(総合2位)
 - 各学年団紹介
 - 6・7月行事予定
 - 令和3年度 教職員人事異動
- 学 校 長……p1
PTA 会 長……p2
進路指導部……p2
生徒指導部……p3
進路指導部……p4
……………p4
……………p5～6
自然科学部……p6
年次主任……p7
教 務 部……p8
……………p8



▲校舎と桜



▲入学式

今回の人事異動により、今年度より本校に赴任いたしました、校長の石田達也と申します。私事ですが、次男が一昨年度まで本校に在籍しており、その三年間は私も本校PTA会員の一人でした。紙面でのご挨拶となりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、四月八日には、柔らかな春の目差しの中、令和三年度岐阜高校入学式を挙行し、三百六十名の新入生をお迎えすることができました。

新入生の保護者並びにご家族の皆様、改めてまして、「ご入学、誠におめでとございます。これにより、今年度は全校生徒一〇八三名で新たなスタートを切る」となりました。

本校は、明治六年の創立以来、今年で百四十八年を迎える、全国でも屈指の歴史と伝統を誇る学校です。また、本校の校訓「百折不撓、自強不息」には、困難にも怯むことなく繰り返し挑む強い精神力と、自ら進んで諦め意のない弛まぬ努力を持って、夢の実現に向けて常に挑戦する人になってほしいという願いが込められています。この校訓のもと、生徒たちは、学習だけではなく、文化、スポーツ、さらには科学研究、ボランティア活動などにも全力で取り組んでいます。

入学式では、新入生に対して各自が持つ夢や希望を叶えるための参考として、高校生生活において期待することを、一つお話ししました。



学 校 長
石田 達也

強い精神力と弛まぬ努力で夢の実現を

一つ目は「学習にも様々な活動にも、粘り強く取り組んでほしい」ということです。基礎的な知識を持つことや幅広い経験を積むことの重要性は、短期間ではすぐに実感できるものではありません。学習や様々な活動に粘り強く取り組むことにより、それはやがて豊かな教養となり、思考の幅を広げ、物事を深く探究する基礎となり、将来に多くの選択肢を与えてくれることとなります。

二つ目は「新たなことに全力で挑戦してほしい」ということです。生徒たちは誰もが大きな可能性を秘めています。そして、挑戦の過程で得られた経験は、視野を広げ、人間性を高め、必ず大きな飛躍をもたらします。挑戦の場は数多くあります。新たなことに果敢に挑戦し、各自の夢や希望を叶え、将来へとつなげてほしいと願っています。

また、始業式では二年次生、三年次生に対して「高い志を持って粘り強く日々の学習を積み重ねてほしいこと」「部活動、生徒会、ボランティアなど、学習以外の活動にも積極的に参加して、視野を広げ、人間性を高め、バランス感覚を養い、自己覚悟力を高めて欲しいこと」「困ったときには一人で悩まず、遠慮せずに周りの友人や先生に相談してほしいこと」の三点をお話しし、お互いに助け合いながら、みんなで一緒に前に進む、そんな岐阜高校にしたいという思いを伝えました。

本校では、お子様が充実した高校生生活を送り、将来の夢を叶えていただけるよう、全教職員が全力で教育活動にあたってまいります。

保護者の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学年だより

1年次団の紹介

○年次主任 ○副年次主任



年次所属	9 副副担任	8 副副担任	7 副副担任	6 副副担任	5 副副担任	4 副副担任	3 副副担任	2 副副担任	1 副副担任	年次所属	【後列右から】
谷口 誠也 (英語)	若崎 幸子 (英語)	福田 順子 (英語)	柘植 望 (保健体育)	竹本 美穂子 (英語)	糸井 紀 (保健体育)	古橋 達次郎 (数学)	伊藤 真 (保健・公民)	各務 なつみ (英語)	小池 春陽 (英語)	田中 誠志 (数学)	
年次所属	9 副担任	8 副担任	7 副担任	6 副担任	年次主任	5 副担任	4 副担任	3 副担任	2 副担任	1 副担任	【前列右から】
若山 智也 (英語)	堀 隆太 (保健体育)	大野 麻実 (英語)	棚橋 美久 (理科)	○前田 博子 (英語)	伊藤 誠人 (理科)	水谷 圭佑 (保健・公民)	水嶋 孝子 (理科)	大嶋 昌子 (理科)	安達 裕史 (数学)	○八代 周士 (数学)	

2年次団の紹介

○年次主任 ○副年次主任

年次所属	9 副副担任	8 副副担任	7 副副担任	6 副副担任	5 副副担任	4 副副担任	3 副副担任	2 副副担任	1 副副担任	年次所属	【後列右から】
末岡 悠理 (英語)	石橋 龍乃 (理数)	岸本 真麻 (英語)	錦見 由紀子 (英語)	田比野 平 (理科)	北川 幸久 (理数)	田口 浩太郎 (保健・公民)	下田 清太郎 (英語)	森 智子 (英語)	加藤 優希 (保健・公民)	藤吉 真理子 (英語)	津田 行代 (保健体育)
年次所属	9 副担任	8 副担任	7 副担任	6 副担任	5 副担任	年次主任	4 副担任	3 副担任	2 副担任	1 副担任	【前列右から】
澤田 均 (英語)	井上 智也 (保健・公民)	吉川 孝子 (英語)	加藤 健司 (英語)	柘植 由次 (保健体育)	○大田 昌子 (理科)	大野 隼人 (理数)	○早水 真幸 (理数)	及川 大地 (理科)	森 有文 (理科)	堀口 和人 (英語)	



3年次団の紹介

○年次主任 ○副年次主任



年次所属	9 副副担任	8 副副担任	7 副副担任	6 副副担任	5 副副担任	4 副副担任	3 副副担任	2 副副担任	1 副副担任	年次所属	【後列右から】
黒川 雄一 (理科)	永川 美奈 (保健・公民)	岡田 和真 (英語)	清藤 久美子 (理科)	白木 聖美 (英語)	武藤 深子 (英語)	川村 謙二 (国語)	生駒 麻美子 (英語)	山北 博輔 (保健体育)	大野 悠子 (英語)	伊藤 誠司 (理科)	
年次所属	9 副担任	8 副担任	7 副担任	6 副担任	年次主任	5 副担任	4 副担任	3 副担任	2 副担任	1 副担任	【前列右から】
○宮崎 健雄 (英語)	三浦 貴人 (保健・公民)	藤澤 友希 (英語)	井原 志麻 (英語)	○藤井 昌希 (理科)	龜山 貴美子 (英語)	木野村 淳子 (英語)	櫻田 敬 (理科)	藤澤 一樹 (理科)	北川 雅彦 (数学)		

高 岐 高 だ よ り

第144号

令和3年7月13日
 岐阜県立岐阜高等学校
 PTA会長 加藤 大武
 印刷/ヨツハシ画
 題字/筑間 敏博



▲陸上競技部東海大会出場者



▲県高校総体200m自由形で優勝した塩巻地君。東海大会での活躍が期待されます。

CONTENTS

●「夏は絶好の探究の機会！」	進路指導部……………p1
●第1回学校運営協議会報告	教 務 部……………p2
●充実した夏季休業のために～(生徒)を大切に～	生徒指導部……………p3
●教育相談室より	生徒指導部……………p3
●令和3年度PTA総会報告	PTA副会長……………p4
●古の邪鬼より学ぶ	3年次委員長……………p4
●巣立ちへのカウントダウン	3年次副委員長……………p4
●たくさんの本物に出会う	2年次委員長……………p5
●PTAでのSDGs	2年次副委員長……………p5
●1年次生の学びへの期待	1年次委員長……………p5
●おかげ、ありがとう	1年次副委員長……………p5
●MSリーダーズ活動報告	生徒指導部・生活委員会……………p6
●応援団活動報告	應 援 団……………p6
●タブレットを用いた新たな学び	教 務 部……………p6
●前期生徒会発足	生 徒 会 長……………p7
●前期球技大会を終えて	体育委員長……………p7
●音楽部 第22・23回 合同演奏会報告	音 楽 部……………p7
●吹奏楽部 定期演奏会報告	吹 奏 楽 部……………p7
●部活動だより	特別活動部……………p8



夏休みは、まとまった時間を自分の考えで使える貴重な5週間です。この3か月間の振り返りをもとに、取りこぼした内容の復習を行ったり、興味のある発展的な内容に果敢に取り組んだり、じっくり深く考えたり、完璧に覚えたり、理解できるまで徹底的に追究したり、この3か月間でできなかったこと、やり残したことを取り戻すには絶好の機会です。この時間が無駄にならないよう、学習や部活動を追求していく、興味関心のある分野を探究していく日々を過ごして、学習面、知識面、体力面で大きく成長できる夏にしてください。学校が再開する8月末には、みなさんがさらに成長して新たな良いスタートを迎えることができることを期待しています。

「夏は絶好の探究の機会！」 進路指導部

1年次生のみなさんへ

岐阜高校へ入学して初めての夏休みを迎えますが、この3か月で中学生から高校生になれたでしょうか。夏休みという言葉に気が緩むようであれば、まだ高校生になっていません。ただ何となく授業がない解放感だけで、時間を無為に過ごせば虚しさだけが残ります。自分で工夫して活用できる時間が十分にあるはずですが、自分のやるべきこと、やりたいことを自分なりに考えて、朝から晩までとことん取り組んでみてください。入学以来の3か月間を振り返らせる人もいるでしょう。いずれにしても自分でできる精一杯のことを実践して大きく飛躍する夏休みにしてください。また、今年も残念ながら実際に訪問する形のオープンキャンパスが開催されず、オンライン形式になるかもしれませんが、それでも積極的に参加して、大学についての情報を収集してください。また、FPTで取り組んでいる講義動画を一つでも多く視聴して知識を深めるとともに、卒業後自分が進みたい分野について考えてください。

2年次生のみなさんへ

3年次生の先輩が部活動や学校行事から引退し、2年次生のみなさんが学校の中核となつて活動することが多くなり、ますます主体的に行動することが求められます。自分で目標を設定し、その目標を達成するための計画をし、実践していかねばなりません。この夏休みにも部活動や生徒会活動、岐阜祭の準備、学習に主体的に、積

MSリーダーズ活動報告

生徒指導部・生活委員会

MS (Manner Spirit) リーダーズ活動とは高校生が警察と協力し、少年の非行防止や社会参加活動を行うものです。本校では、生活委員が学校周辺で街頭指導を行っています。今年度の1回目の活動は5月11日(火)から4日間行いました。内容としては交通マナーについて呼びかけを行うとともに、生徒や地域の方々が気持ちよく1日を迎えられるように気持ちの良い挨拶を送りました。

また、5月19日(水)には岐阜中警察署と協力し、本校の自転車登校の生徒に対し、反射材計540本を自転車に取り付ける作業を行いました。活動に参加した生徒からは「これを機に、生徒の皆さんも一度交通マナーを見直してもらいたい」といった声がありました。

といった声がありました。前期は今後、7月・9月にも街頭指導を行う予定です。ぜひ、生徒の皆さんも挨拶をし、MSリーダーズとともに交通マナーについて考えましょう。



応援団活動報告

応援団

今年度の応援団は團長の3年次生安田慎之輔君の他、3年次生1名、2年次生2名、1年次生10名の計14名で活動をスタートしました。

早速、5月12・14日の3日間、応援団が1年次生の教室に行き、感染症対策を行った上で歌唱指導(応援団歌と征下軍歌の披露)を実施しました。

今後は、チアリーダー部や吹奏楽部と合同で7月上旬から始まる夏季岐阜県高等学校野球選手権大会に出場する硬式野球部への壮行会及び野球場での応援、東海大会等に出場する生徒への応援を実施していく予定です。



▲1年次生への歌唱指導



▲今年度の応援団員

タブレットを用いた新たな学び

教務部

GIGAスクール構想に向けて、昨年度から岐阜県の公立高校では、一人につき一台のタブレット端末(OneNote)が整備されました。本校では、学びの質の充実と生徒のICT活用能力の向上に向けて、各教科の授業やFPT、課外活動でタブレットを用いた教育を実践しています。

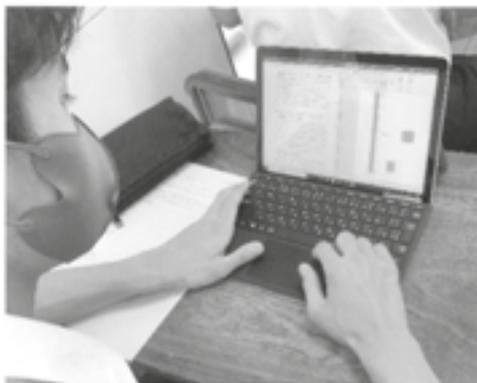
生徒の学習状況をリアルタイムで教員が把握できるソフトを用いて、生徒の個性や能力に応じた授業を展開しています。また生徒たちがグループになってタブレット上で1つの資料を作成するといった、新たな形でコミュニケーション能力を身につける授業も行っております。課題の配付・提出においてもデジタル化を推進し、ブラウザを介した課題管理も行っています。

2年次のFPTでは、生徒一人ひとりが自分で探究したいテーマを決める際に、各自のタブレットを用いて調査をしています。また発表資料の作成にも文書、プレゼン作成ソフト使う予定です。

さらに模擬国連や若者政策コンテストなどの活動では、対面での会議を避けるため、Web会議サービスを利用して、他校の高校生や社会人の参加者とオンライン上で会議を行うなど、授業外でもタブレットを活用しています。

このように、本校では個々の能力やニーズに応じて学びの質の充実をはかり、ICT活用能力とともに個人やグループで問題解決能力を身につける教育を実践しています。3年次の生徒からも、「今まで紙で配布されていた教材がデジ

タル上で配付されるため、いつでもその教材を見ることができたり、「社会に出たときに必要なICT活用能力が身につけられる」という声があがっており、生徒たちも一人一台タブレット製の学習効果を実感しています。



高 岐 高 だ よ り

第145号

令和3年12月17日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 加藤 大武
印 刷/ヨツハシ興
刷 字/筑間 敏博

CONTENTS

- 常に向上心をもって！
 - Webによるジョイントセミナー(大)を振り返って
 - 新年度のコース選択・科目選択に向けて
 - 充実した高校生活を送るために
 - 令和3年度 PSセミナー
 - 第70回全国高等学校PTA連合大会(岐阜大会)に夢見して
 - 1・2年次PTフォーラムについて
 - King先生(ALT)あいさつ
 - コロナ禍、最高の思い出
 - 何事も感謝から
 - 応援団演舞をつなぐ
 - 後期生徒会発足
 - グローバルリーダー養成事業
 - 修学旅行
 - 部活動の主な成績・活動状況
 - 遠足
 - 芸術鑑賞会
 - PDA東海公立高校同校英語ディベート交流大会2021にて優勝
 - 写真部 全国高校総文祭出場
- 進路指導部 p1
 - 進路指導部 p2
 - 教 務 部 p2
 - 生徒指導部 p3
 - 渉 外 部 p3
 - PTA副会長 p4
 - 1・2年次委員長 p4
 - 英 語 科 p4
 - 前期生徒会長 p5
 - 前期文化委員長 p5
 - 前期体育委員長 p5
 - 後期生徒会長 p5
 - 進路指導部 p6
 - 2 年 次 p6
 - 特別活動部 p7
 - 1・2年次 p8
 - 文化祭委員長 p8
 - 特別活動部 p8
 - 特別活動部 p8



▲岐阜祭(応援団演舞・で愛ドーム)



▲岐阜祭(チアリーダー)



▲岐阜祭(3年次生 演劇)

3年次生は、いよいよ入試本番を迎えます。共通テストを皮切りに、私立大、国立大の前・中・後期と矢張り早に行われていきます。体力とともに精神力も要求されますが、受験までの残りの日々を全力で取り組んでください。常に向上心を持ち、突き進めば、夢は現実となります。みなさんの健闘を祈っています。

1年次生は、残念ながら林間学習活動を経験することができませんでしたが、岐阜での生活にも慣れ、仲間とともに切磋琢磨してきたことと思います。今年を振り返り、学習面や部活動でできなかったことをどうすればできるようになるかを自分なりに考えて実行に移してください。

2年次生は、この時期から半年が大変重要な時期です。1月からは、いわゆる「3年0(ゼロ)学期」と呼ばれ、本格的な受験生となる準備期間です。今の学力を徹底的に分析し、苦手教科・分野にどのよう立ち向かうのかを含めた受験までの計画を立てて実行してください。

令和3年は「新しい生活様式」が続く中、8・9月は新型コロナウイルス感染症が急速に拡大したため、夏休み明けの授業はオンラインとなり、継続して学習することが困難だと感じた人や、学校行事や部活動の大会が中止または延期となり、悔しい思いをした人もいたでしょう。今年もあと残り1か月となりました。冬休みは短期間ですが、今までの高校生活を振り返り、「来年への期待」を念頭に置いて新年を迎えてください。

常に向上心をもって！

進路指導部

2022年 大学入学共通テスト 時間割

期日	科目・出題科目	解答時間・配点・時間割
第1日 2022年 1月15日 (土)	国 語 [世界史A] [世界史B] [日本史A] [日本史B] [地理A] [地理B]	○2科目選択 / 120分/200点 ○1科目選択 / 60分/100点
	公 算 [現代社会] [倫理] [政治・経済] [倫理・政治・経済]	○60分/200点
	国 語 [英語]	[リーディング] / 80分/100点 ○1科目選択 / 30分/100点
	外国語 [英語] [ドイツ語] [フランス語] [中国語] [韓国語]	[リスニング] / 30分/100点 ○英語のみ / 30分/100点
第2日 2022年 1月16日 (日)	理科① [物理基礎] [化学基礎] [生物基礎] [地学基礎]	○2科目選択 / 60分/100点
	数学① [数学Ⅰ] [数学Ⅰ・数学A]	○1科目選択 / 70分/100点
	数学② [数学Ⅱ] [数学Ⅱ・数学B] [簿記・会計] [情報科学基礎]	○1科目選択 / 60分/100点
	理科② [物理] [化学] [生物] [地学]	○2科目選択 / 120分/200点 ○1科目選択 / 60分/100点

2022年 国公立大入試日程



世界一周遠足

1年8組 高木 風花

私たち1年次生は愛知県犬山市リトルワールドへ行った。雲一つない快晴。リトルワールドでは、石造りの家や簡易的なテント、祭りや儀式に使用される道具などがあり、日本では見られない様々な文化に触れることができた。またワニ肉やトルコアイスなど、世界のグルメも楽しむことができた。

世界各国の伝統的な建造物の見学や、民族衣装の体験等を通して、世界の人々の暮らしを知ることができた。

コロナ禍での遠足ではあったが、きつと青春の思い出の一つとなるだろう。



遠足の感想

2年2組 篠田 晴希

私たち2年次生はLittle Worldに行きました。遠足にはびつたりの快晴でした。学校とは異なる環境で美味しいものを食べ、遊ぶことが新鮮で楽しかったです。たった4時間の自由行動でしたが、ずっと歩いていたので疲れました。バスの中では寝ようと思いましたが、雰囲気から楽しくバスの中でも遠足を楽しめました。来月には修学旅行を控えているので、高鳴る期待を抑え、規則を守った行動をしていきます。



芸術鑑賞会

文化副委員長 古澤 里奈

あまり馴染みのない落語は、講演を見るまで堅苦しいものだという印象でした。しかし講演を聞いてみるといつの間にか落語の世界へ引き込まれていきました。演者が声の強弱や口調、視線の送り方に変化をつけることで、子供から老人まで何人も人を演じていてとても感心しました。

漫談では、聴衆から貰ったお題に対してすぐにネタを考えてしまう頭の回転の速さに驚かされ、また日本語のおもしろさを感じました。

誰でも簡単に情報を発信したり、多くの人と繋がったりできるようなった今では、言葉で人を傷つけてしまうことがあります。けれども、落語を聞いて、言葉はこんなにも人を楽しませることも出来るのだなと感じました。



写真部 全国高校総文祭出場

第45回全国高等学校総合文化祭が和歌山県にて開催され、本校からは、千種遼(3年)、藤澤希美(3年)、深尾優子(2年)の3名3作品が県代表として選出されました。全国大会では、千種遼の作品が優秀賞を受賞し、全国の表彰台に立ちました。閉会式では、深尾優子が写真部門参加校を代表して大会報告(プレゼン発表)の大役を見事に務め、好評をいただきました。

また、今年度はエンジン01文化戦略会議が本県で開催されたことから、写真家として第一線で活躍されているNY在住の橋村幸臣(HASHI)さんと本校部員がオンラインで交流する機会をいただきました。部員の誰もが、橋村さんの写真に対する情熱や想いの強さに圧倒され、創作意欲を掻き立てられるたくさんの刺激を受け、大変有意義で楽しい交流の時間となりました。

コロナ禍で部活動には様々な制約がありますが、今後も部員一丸となってさらなる飛躍を目指します。



PDA東海公立高校 即興型英語ディベート交流大会 2021にて優勝



6月12日(土)に本校にて行われた即興型英語ディベート大会の東海交流大会において、本校Aチームの3名の生徒(森彩南(2年1組)、高橋秀歩(2年7組)、岩下瑠乃(2年9組))が優勝しました。グローバルリーダー養成事業の一環として、ディベートの活動は、週に2回放課後に行っています。即興でディベートを行うことで、英語での発信力、論理的思考力、幅広い知識・考え方、プレゼンテーション力、コミュニケーション力などの総合的な力を鍛えることがねらいです。

当日はコロナ禍の状況もあって、対面ではなくオンラインにて開催されましたが、県外からは愛知県立岡崎高校、三重県立四日市高校、静岡県立静岡高校の生徒が参加をしました。

第1ラウンドの論題は「We should outsource coaching of club activities. (部活動の指導を外注すべきである。)」で、第2ラウンドの論題は、「Accepting immigrants does more good than harm. (移民の受け入れは害よりも利益をもたらす。)」でした。論題は、社会、政治、倫理、環境、国際問題など多岐に渡るため、この活動を通して、幅広い知識の習得を促す効果も期待できます。

生徒の感想

- 違う高校の人と交流する機会がなかなか無い中で、このような貴重な体験ができてとても良かったです。
- 私たちは日々ディベートの向上を図って様々な努力をしています。それでも行き詰まってしまうことは多々あって、今回のような機会が、私たちのbreakthroughのきっかけになっているのではないかと思います。
- 新たな一年生のみんなとも一緒にディベートができてすごく楽しかったし、知らない高校の人たちと競い合える楽しさが分かりました！

高 岐 高 だ よ り

第146号

令和4年3月1日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 加藤 大武
印刷/ヨツハシ機
題字/筑間 敬博

CONTENTS

● 新たなステージへ踏み出そう	学校長……………p1
● ありがとう	PTA会長……………p2
● 想像力というスタジオ	3年次委員長……………p2
● 卒業に寄せて	3年次副委員長……………p2
● 令和4年度コース選択・科目選択の結果	教務部……………p2
● 「百折不撓・自強不息」を心の拠り所に!	進路指導部……………p3
● 大学入学共通テスト自己採点結果	進路指導部……………p3
● 2022年度大学入学共通テスト	進路指導部……………p3
● 2022年度大学入試出願状況(現役生のみ)	進路指導部……………p4
● 大学入学共通テストを振り返って	進路指導部……………p5
● 幅広い学びへ	3年次主任……………p6
● 3年間の思い出	3年次……………p6
● 3年間皆勤賞・同窓会幹事	3年次……………p6
● 第11回「科学の甲子園」全国大会	理科……………p7
● グローバルリーダー養成事業	進路指導部……………p7
● 第2回・第3回 学校運営協議会報告	教 諭……………p7
● 部活動だより	特別活動部……………p8



▲共通テスト激励(水銃戦)



その上で、本業である勉学にも学校行事や部活動にも、熱意と向上心を持って取り組み、多くの成果を挙げることができました。コロナ禍であっても感わず、自分の意志を貫き、努力を続けた皆さんに、私は大きな賞賛を送ります。

振り返れば、1年次の終わりから3年次の共通テストや個別入試、卒業の日まで、新型コロナウイルス感染症に不安を感じながらの高校生活でした。手洗い消毒、室内換気、マスク着用、黙食の徹底・・・注意すべきことがいくつもありませんでした。それでも皆さんは、真摯に誠実に感染症対策に取り組んでくれました。

皆さんにとって、岐阜高校での3年間はどうか。入学した頃と比べると人間的にも逞しく優しく成長し、知的にも高く深く幅広く、大きく成長した3年間だったと思います。皆さんが「岐阜高校に入学して良かった」「岐阜高校で学んで良かった」と感じながら卒業の日を迎えることができたことが、私たち教職員にとっては何よりの喜びです。

3年次生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様におかれましても、お子様のご卒業を心からお祝い申し上げます。



学校長 石田 達也

新たなステージへ踏み出そう

言い換えれば、コロナ禍だからこそ、当たり前前日常の大切さ、友と語り合い競い合って学ぶことの素晴らしさを実感したからこそ、一瞬一瞬をより大切に、高校生活にひた向きに打ち込むことができたのだと思います。

さて、皆さんの卒業にあたり、次の二つの言葉を紹介します。「何かを学ぶためには、自分で体験する以上にはいい方法はない。」(ティンシュエイン)「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む。」(福沢諭吉)

いずれの言葉も、新しいステージへ踏み出す皆さんへの応援エールです。皆さんには無限の可能性があります。その可能性を実現し、将来を切り開くのは自分自身です。向上心を持って新しい世界に飛び込み、好奇心を持って何でもやってみましょう。一歩踏み出すことを躊躇わず、臆せず退かず前へ進み、必ず何者かに成ってやるという強い気概を持って、挑戦を続けましょう。

皆さんには、日本や世界をリードする高い志とグローバルな視野を持った「グローバルリーダー」としての自覚を持ち、岐阜高校で学んだ「百折不撓・自強不息」を胸に努力を続け、大きな飛躍を遂げて各分野で活躍することを目指してまいります。



大学入学共通テストを振り返って（自己採点後の感想文より）

国公立大学（工学部志望）

共通テストに向けての対策は主に12月から、科目によっては11月中旬くらいから始め、その都度復習や関連事項の確認など一人一役やれることをやれたという自信はありました。第一志望の大学は2次試験の配点が高いので、比率を考えながら自分なりの勉強方法で臨めたと思います。「自分が出来ることはやった」「これ以上は出来なかったと思う」と感じていたからこそ、直前の特編で全く点数が取れなかった時は、なぜ出来ないのか、これからどうしたら良いのかが分からず、不安と恐怖でいっぱいでした。家族や先輩の力を借りながら、不安要素が残る科目や単元を一つずつ潰していき、あとはやれることをやるだけという気持ちで本番を迎えられたと思います。当日は、予想以上に緊張しなかつた。緊張して終始手が震えていたりなど、科目によって様々ではありましたが、全力は尽くせました。その結果がこの点数なのであれば後悔はありません。何より年が明けてからこれまでの半月、かつてないほどに苦しみながらも逃げなかつた自分を褒めてあげたいです。共通テストを通して精神面での成長を感じることが出来ました。次は切り替えて、2次試験に向けて頑張ります。

国公立大学（工学部志望）

本番に向けて「いかに間違えなく冷静に解いていけるか」ではなく、「計算が合わなかつたり普段と違って慌ててしまふ状況の中でしっかりと実力を出し切れるか」ということをしっかりと意識して訓練することが重要だったと痛感しています。本番では様々なドラマ

が起きてなかなか普段通りに事は進まないものだという前提をもって挑み、イレギュラーにしっかりと対応することこそが真の実力だと感じました。また自分の実力を客観的に捉えることも大切だと思いました。「ミスしたけれど本番は大丈夫だろう」ではなく、徹底的に自分の欠点や特性を分析することでより良い点数がとれると思いました。2次試験に切り替えて頑張りたいです。

国公立大学（理系学部志望）

良くも悪くもこんなものかなといった点数でした。共通テスト対策は、学校の授業に加えて12月中旬頃から地理の共通テスト・センター試験の過去問と駿台の問題集（学校購入）、化学の進研の問題集（学校購入）に取り組みしました。地理の点数が上がったものの、英語リーディング、国語の点数が振るわず、結局11・12月に受けた模試と同程度の点数になりました。2日間を振り返ると大事な問題は、問題が難しいと感じた時に引きずらないことだと思えます。私は得意の数学ⅠAで整数の問題が解けないという想定外の事態が起きましたが、きちんと他の大問で得点し、その後の数学ⅡB、理科に切り替えて臨むことができ、失敗を最小限に抑えることができました。一方で同じクラスの友人には数学ⅠAで失敗した後、切り替えられずに数学ⅡBにまで影響が波及してしまつた人もいました。共通テストにおいては各教科での難易度の変化はあれど、トータルで見ればある程度の範囲に収まることが多いので、取れるところで取ることを大切だと思えます。また理科においては、きちんと2次対策に取り組みれば共通テストは容易に解けると思っているので、まずは共通テスト

問題集よりも重要問題集などで基礎を固めるいいと思います。

国公立大学（教育学部志望）

共通テストは今まで一番低い点数をとつてしまい、涙がとまりません。今まで私にお金をかけてくれた母には申し訳なさもなく、もつともっと勉強をしていけばよかったのではないかとそう思うのに尽きます。共通テストまで残り1か月となったあたりは、今まで以上に本気で取り組んできたつもりでした。読み終わることができるようになり、リスニングは8割とれるようになりました。その面では自分は成長したと思います。しかし、結果がすべてです。受け入れるしかありません。得意だった国語で大きく転んでしまい、文系の私には大きな致命傷となつてしまいました。数学は最初から苦手であつたので、4月から基礎を固め、これまでに頑張りましたが、全然とれませんでした。やっぱり1年生の頃から数学に関してはやっておくべきだつたと思います。2日間経て、やっと終わったという気持ちもありますが、悔しい、悲しい気持ちの方が強く、もしかするとその思いよりも結果を出せなかつた申し訳なさのをやつてきたのだろう。やはり必要なのは基礎力と読解力。そう痛感した2日間でもありました。これからは2次試験で挽回するしかありません。自分の夢に向かって歩き続けるしかありません。最後まで精一杯やり抜きたいです。

国公立大学（法学部志望）

共通テスト前まではなかなか成績が上がらず、気持ちばかり焦つて辛い日々を過ごしました。共通テスト当日まで成績は上がる

の言葉を信じ、今までの自分を信じて、共通テストを受けました。2日間はとても緊張したし、本当に疲れましたが、仲間との励まし合いや家族からの応援が本当に私を支えてくれました。感謝でいっぱいです。しかし、結果としては大惨敗。自己採点後は涙が止まりませんでした。人生で初めての挫折を味わいました。志望校は下げなければいけません。母は私に「置かれた場所で咲きなさい」と言いました。その言葉で今の現実を受け止め、この大学を目指すことになつても2次試験を頑張ろうと思えました。過去は変えられないので、前向きに諦めずに頑張ります。後輩のみなさんには、苦手科目から逃げないでほしいです。私が数学から逃げ続けた結果、失敗しました。最後まで自分の苦手に負えないでください。

国公立大学（人間科学部志望）

今年の共通テストは難化していて、実際に点数としても直前の演習のときより大きく下がってしまったが、模試等で多くの演習を積んでいて難しい問題にも触れていたおかげで、当日はそれほど焦ることなく、問題に取り組めたかなと思います。テストが難しいと全体的に点数が下がると思うけど、焦りなどの精神面でさらに点数を落としてしまつたもつたないかと思うので、テストが終わるまでの間は「うまくいっている」または「まだ可能性はある」と信じることも大切だと思えます。センター試験から共通テストに変わり、今年はまだ2年目というところもあって予測できない部分もありましたが、今後も思考力を試すために例年と同様形式や難易度を変えることはあると思うので、演習や模試で本番にこんな問題が出るのかと疑ってしまうような難しい問題が出たときにもできるだけ理解できるようにしておくことを後輩にはおすすめています。

岐阜県立岐阜高等学校 9148

学校案内2021 SCHOOL GUIDE

岐高生の活躍

「清流の国ぎふ栄誉賞」



3年次 辻 圭汰 (物理チャレンジ2020 エリソン賞及び金賞)
3年次 榊原 和典 (化学グランプリ2020 日本化学会賞及び大賞)

グローバルリーダー養成事業2020

I 基調講演会(同窓会主催)

「百折不撓～世界に羽ばたけ!」



株式会社みずほ銀行常任顧問 林慎秀氏

II 職業・学問体験プログラム

「日本がこれから歩むべき道について～デフレ不況、巨大天災の震災、そしてコロナ感染症拡大を受けて～」



京都大学大学院工学研究科教授 藤井聡氏

III 国際交流体験プログラム

「日本の中の外国人と、どう向き合うか」



ジャーナリスト 土井敏邦氏

IV 最先端科学体験プログラム

「岐阜県初の航空宇宙産業」



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 岩本吉則・太刀川友彦氏

V 各種大会体験プログラム

「第10回科学の甲子園全国大会」出場



校訓

百折不撓・自強不息

百折不撓(ひやくせつふとらう=幾度失敗しても志を曲げないこと)
自強不息(じじょうふそく=自ら努め怠んでやまないこと)

校風

創立以来、長き伝統の中で、本校の校風は一貫して自主・自立を旨とし、学問を愛し、学力を培うとともに、たくましい気力・体力を磨かんとするものです。

「文武両道」をモットーに、「百折不撓・自強不息」の校訓のもと、いつの時代にも、英知にあふれ、調和の取れた人間の育成をめざしてこの校風は受け継がれています。

教育の特色

単位制への改編

「個別のより高度な学習ニーズに対応できる仕組み」として、効果的な単位制教育課程の編成

主体的な学習態度の育成

「授業で勝負」という言葉を徹底させる初期指導の充実と、主体的な学習態度を身につけるための学習シラバス(スタディーチャート)の提示

教科学力の充実

学習ニーズに対応した効果的な「校高基礎講座」、「課題探究講座」の実施などにより、生徒一人一人の豊かな将来設計の実現を目指し、目標とした大学に合格できる教科学力の育成

グローバルリーダー養成事業

各分野、多方面におけるトップランナーによる学習会、講演会を企画実施し、グローバルリーダーの素養を養成

挑戦し続ける「岐阜高校」

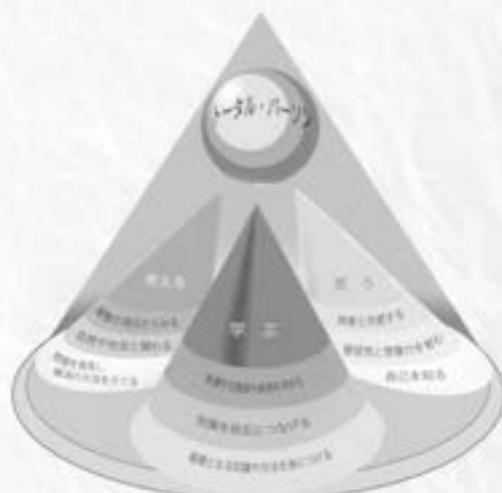
校長 石田 達也

「百折不撓 自強不息」の校訓のもと、創立百四十八年の歴史と伝統ある本校には、自らの夢の実現に向けて果敢に挑戦し切琢磨する生徒たち、その夢の実現に向けて支援を惜しまない教職員、そして、桜並木や煉瓦敷きのプロムナードなどに象徴される素晴らしい学校施設があります。

本校では、グローバルリーダーの育成に向け「個別のより高度な学習ニーズに対応する」ため、単位制教育課程のメリットを活かし、特色ある選択科目や多様な体験プログラムを実施して、教育活動の充実を図っています。

生徒たちには、高い志を持ち、特色ある教育活動に主体的、探究的に取り組み、将来、国の内外を問わず、様々な分野でリーダーとして活躍し、本校の新たな歴史を刻んでいくことを期待しています。

SI(スクールアイデンティティー)概念図



岐阜高校では、「百折不撓・自強不息」を校訓として、「トータル・パーソン」を目指す教育諸活動を展開しています。

グローバルリーダー養成事業に 参加した生徒の感想

I 基調講演会(同窓会主催)

「百折不撓～世界に羽ばたけ!」

すこしばかり勢い変わる社会において、私たち若者ももっと積極的に行動を起こすことが重要で、一度の失敗であきらめずに何度も挑戦していきたいと思えます。



II 職業・学問体験プログラム

「日本がこれから歩むべき道について～デフレ大不況、巨大天災の連続、そしてコロナ感染症拡大を受けて～」

内閣府参加を勧められ、現在の政治の内幕にもかなり精通している先生から直接お話を伺うことができ、多角的な視点からの分析と総合的・前衛的洞察の賜とさせて頂きました。



III 国際交流体験プログラム

「日本の中の外国人と、どう向き合うか」

今現在でも在日外国人の方々には多くの問題を抱えています。私はまだ何も大きな事はできませんが、彼らの境遇を理解し、生き方を尊重し、そして助けられるところでは助けるだけでも力になれるのではないかと想います。



IV 最先端科学体験プログラム

「岐阜県の航空宇宙産業」

自動操縦などの基礎となる、プログラミングについて、開始の大川(広津)先生の指導の下、実習を行いました。プログラミングロボットの「ozobot」を使い、「配達」を題材とした課題をクリアするプログラムを組み、課題となる地図上でロボットを走らせました。



V 各種大会体験プログラム

第10回科学の甲子園

科学の甲子園は各分野に強い関心を持つ校内の生徒との交流を通じ、自身の興味関心の幅を広げられる活動です。全国大会で独特な緊張感の中、全国の高校生と競い合うことができるのも魅力の一つです。





宣誓



私たち岐阜県立岐阜高等学校の入学を許可されました。今日より三年間、百四十余年の伝統を持つ岐阜高校の生徒であることを誇りとし、不屈のたくましく精神力を兼ね備えた文武両道のトータル・トレーニングを目指し、校訓である武勇不撓・自強不屈の精神を心に刻み、思いやりと奉仕の心を持って社会に貢献する人となるための日々の努力を怠りません。また、努力がもたらす達成への感謝を忘れず、心豊かな人格の輝く向上を目指すとともに伝統に培われた校風を維持発展させることを誓います。

令和三年四月一日
令和三年入学式代表
小椋 誠一郎

学校紹介



新しいことに挑戦

私は、自分の世界を広げられる機会に恵まれた岐阜高校で、自分を高めたいと思い受検を決めました。今は、志の高い仲間たちとの交わりに刺激を感じながらも充実した学校生活を送っています。そして、エンパワメントプログラムや模擬国連など、魅力的な活動がたくさんあるので、普段の勉強と部活動を両立しながら、積極的に活動に参加していきたいです。そして、これからの活動を通して自分を高めたいです。

遠足の思い出



2020年度、私たち一年次生は新型コロナウイルス感染症の影響で、学校生活の始まりが遅れ、楽しみにしていた林間学舎にも行けませんでした。そんな中、初めての校外研修として遠足に行くことができました。

行き先は、明治村とかかみがはら航空宇宙博物館でした。明治村では、社会や国語で習った人物の家が多くあり、どんな暮らしをしていたのか想像を膨らませながら見学することができました。もちろん、家だけでなく学校や教会、さらには監獄まであり、ここでしか体験できないことを多く味わうことができました。昔の街を友達と訪しながら歩いたり、ご飯を食べたりして、それぞれが楽しい時間を過ごすことができました。航空宇宙博物館でも、ずらりと並べられた飛行機の迫力に圧倒されたり、宇宙を知るための様々な努力に感動したりして、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の遠足は、高校に入ってもとても行く事が遅れてしまった一年次生にとって貴重なもので、普段の学校では見られない神髄の姿を発見して、さらに仲を深めるきっかけとなったと思います。この遠足をきっかけに、新型コロナウイルスにも負けずに充実した学校生活を送ってきたいと思います。

大きな期待 強い使命感



1年次 江崎 颯太

岐阜高校に入り、その自由な校風に慣れ親しんでいくと同時に、高校生になった実感を持ち始めました。

これから自分がここで過ごしていくことに、大きな期待と強い使命感を持っています。

おそらく人生で最も長く過ごしてしまうこの三年間を最高のものにするために球技大会や岐阜祭など数々の行事を向上心に溢れる仲間たちと楽しみたいと思います。

さらに学習はもちろんのこと、課外活動なども通して自分の希望する方向に進んでいく力を培い、自分の思い描く人になっていきたいです。

将来の可能性



1年次 大屋 遥佳

私は、将来の可能性を広げるために岐阜高校を志望しました。人間性豊かな、レベルの高い仲間との学習は、いつも楽しさと喜びを与えてくれます。高校では、そんな友人たちと切磋琢磨する日常や球技大会、岐阜祭といった貴重な行事を全力で楽しみたいと思います。三年間、毎日勉強や部活に励み、課外活動などやりたいと思ったことには積極的に挑戦し、将来の目標について考えていきたいと思えます。そして、目標に向けて努力し続け、日々自己を高められるよう、励んでいきます。

PSセミナー



PSセミナーも25題目を習え、令和2年度は3名の講師の方々より、1年次生を対象にお話いただきました。本講義は生徒の人生観・職業観の育成を図ることを目的とし、PTA行事の一環として開催させていただいております。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインにて実施しました。

演題は、「空と雲の中とセラピー犬」「法律で広がる世界」「気候危機の時代を生きる」など、どれも生徒たちの興味を引くようなものばかりで、キャリア教育の一環として、本校生徒の人生観・職業観育成や進路選択の一助となったことと思います。

学校年間行事

4月	入学式・始業式 対面式・部活動紹介 オリエンテーション(1年次生)	5月	スポーツテスト 遠足 応援練習・歌唱指導(1年次生) 球技大会	6月	前期中間考査 命の尊厳講話
----	---	----	--	----	------------------



文化祭代替行事

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響で結核祭がなくなり、みんなの気分も落ち込んでいた中、代替行事として2年次生では「YouTubeバー」にしよう！が行われました。どのグループの映像作品も完成度が高く、それぞれの個性が出ている素晴らしいものだと感じました。動画作成の準備をするにあたって、仲間と意見を出し合い、実際に活動する姿が多く見られました。そのような、企画に対して全力で乗り出そうとする姿からも、結核生の前向きな気持ちを感じます。クラス内での鑑賞では、それぞれの映像作品に込められた思いと多くの時間を費やして努力していた仲間の姿が目に浮かびました。行事が少なくなっただけで、皆の思いが伝わったと思います。そして、ここまで一生懸命になれる結核生だからこそ、来年度は結核祭が開催できることを願って、楽しみにしています。



2年次 池戸 優輔

球技大会

コロナ禍の中で工夫して実施された今年の球技大会は、特別な大会となりました。他競技への応援が制限された中で、互いを激励したプレーができたと思います。僕たちソフトボールは初戦から粘り強い勝負で優勝候補に懸けることができ、仲間との絆が深まりました。



3年次 大平 知輝

at 東大 (web)

2年次 春井 奏一郎

OBの方のお話で特に聞いたのが、今までの経験で部費が何十倍も変わっており、たくさん経験させてくれてアクティブだということです。工夫する心やチャレンジ精神の大切さが強く理解できました。また、皆勤という大変な仕事の中でのモチベーションの保ち方などがとても勉強になりました。自分には問題意識はまだ足りていないため、もっと周りを回ることに始めていこうと思いました。



2年次 水野 祐介

本格的な研究室で最先端の研究がされていることがすごいと思いました。プレゼンテーションの話を全て理解することは難しかったけれど、プラズマが様々な分野で生かされていることを知ることができ、そういった研究が身近で行われている環境はすごく刺激的でした。将来自分がやりたいことと大学が取り組んでいる研究などを照らし合わせながら、行きたい大学を決めようと思います。

部活動編



書道部

2年次 廣瀬 佳歩

書道部は「書の甲子園」地区優勝、「書道」(フォーメーション甲子園)出場、その他全国の展覧会上位入賞を目標に、勉強と部活の両立は勿論、挨拶や礼儀を重視して活動をしています。昨年度も様々な展覧会等で多くの部員が入賞することができました。

個人作品制作では、限られた時間の中で自身の全力を尽くした最高の一枚を創り上げる時に切実練習し練習に励みます。書道(フォーメーション)は部全員で一つの目標を掲げ、先輩後輩関係なく意見を出し合いながら一つの作品を創り上げます。事前の準備や練習は大変ではありますが、作品が完成した際にはこの上ない達成感、楽しさを得ることができます。常に感謝の気持ちを持ち、全国レベルでの活躍、創り出せる方法を感動させる(フォーメーション)ができるようこれからも精進していきます。

文化系部活動

- ※ 岐阜少年美術展優秀賞、ジュニア美術展最優秀、むつも美術コンテスト出品賞
- ※ 書道(フォーメーション)甲子園出場、全国高校総合文化祭出場、全日本高等学校書道コンクール準大賞、書の甲子園(団体の部)岐阜県優秀賞(個人の部)優秀賞、全道高校大学生書道展最優秀賞、南信州総合文化祭最優秀賞、岐阜少年美術展最優秀賞
- ※ 地区高校連動大会最優秀賞(制作部賞)
- ※ 岐阜県エコー・レコード、びんウォーク(アンサンブル)コンテスト最優秀賞
- ※ 全国高校総合文化祭出場、県文化コンクール(部活動部門)1位、小笠原部門1位(個人)、2位(団体)
- ※ Intel ISEF(国際学生科学技術フェア)アジアにて開催に日本代表として出場、最優秀部門第2位
- ※ 高校化学グランプリコンテスト 読売新聞社賞(全国4位)、5位(2020) 4th Singapore 準賞
- ※ 自然科学系部活動研究発表会(英語発表賞)
- ※ 岐阜県書道プレゼンテーション大会優秀賞、ベストプレゼンター賞、ボランディアとリニアアワード(ユニバーシティ)賞
- ※ 朝陽もんじゃ屋(ボランティア)職員総務科(調理)コンクール優秀賞
- ※ 岐阜少年美術展最優秀賞、県高校書道コンテスト優秀賞、南信州総合文化祭最優秀賞
- ※ 全国高校総合文化祭、全国高校総体県人大賞、全国高校総体県選手権全国大会出場
- ※ 岐阜アンサンブルコンテスト最優秀賞
- ※ 全国高校ワイズ選手権全国大会出場、全国高校生新聞経済ワイズ選手権最優秀賞

文化系部活動の紹介

7月 保護者懇談会
夏季休業
林間学舎活動(1年次生)
夏季補習



毎日大会

8月 ジョイントセミナーat東大
エンパワーメントプログラム
結核祭(文化祭-体育大会)



東大セミナー

9月 卒業生と語る会
前期期末考査
前期卒業式



卒業生と語る会



前期卒業式



介



水泳部

3年次

桑原大河



僕たち水泳部は東海大会出場を目標にして、日々練習しています。昨年度は県総体で上位入賞や個人で全国大会に出場するなど表彰台にたくさんあがることができました。新型コロナウイルスの影響で練習できない期間がありました。Zoomを使い一緒に筋トレやトレーニングをして必要な熱内量を維持したり、会えない日々を話したりしてモチベーションを保っていました。初心者、経験者、学年関係なく仲が良く、泳ぐときには絶対負けまいと互いに意欲の溢れる練習しながら真剣に練習に取り組んでおり、新学校に早く来てトレーニング室で筋トレをしたり、練習後に追加で泳いだりするなど練習熱心な選手が多いです。定期的に水中映像を撮影してトップスイマーとの泳ぎを比較し、自分の泳ぎの研究もしています。岐阜高校にはプールがないので長良川スイミングプラザとホテルスボーツパルクに使用料を払い練習していますが、支障して下さる学校、保護者、OB/OGの方々、また練習できることへの感謝の気持ちを持ち、高いレベルで文武両道を実現できるように日々精進していきます。

運動系部活動

- サッカー部 全国高校野球選手権岐阜大会ベスト8、秋季県大会ベスト8(21世紀枠 岐阜県代表)
- バスケットボール部 全国高等学校選手権出場、東海高校総体出場、東海高校新人大会出場、東海高校新人優勝(2000年度)
- ソフトボール部 高円宮杯U18岐阜県2部リーグ(22)優勝(第1部リーグ(21)昇格)、全国高校総体岐阜県予選ベスト8
- バレーボール部 岐阜県総体ベスト1位、東海高校新人大会ベスト1位
- バドミントン部 東海高校総体、東海高校選手権大会ベスト8
- 卓球部 岐阜県高校新人大会男子団体第4位
- テニス部 東海高校総体出場、福井県総体出場、豊田県一級高チーム県高校総体団体戦
- 卓球部 中部日本卓球選手権大会、東海卓球選手権大会出場
- バドミントン部 東海高校総体、東海高校新人大会ベスト8
- 柔道部 東海高校総体、東海高校新人大会出場
- 剣道部 東海高校総体出場(女子個人)、東海高校総体、東海高校新人大会出場
- 射撃部 全国高校射撃選手権岐阜大会出場
- テニス部 東海高校総体準優勝、東海総体出場、岐阜県新人大会準優勝、東シニア大会優勝
- バドミントン部 東海高校総体、東海高校選手権出場

局・その他

- 書道部 全国高校ピアノコンクール大会出場
- 放送部 岐阜県放送コンテスト総体部門出場
- 家庭クラブ 全国高校生ホームプロジェクトコンクール優秀賞

自然科学部



化学班

3年次

生駒ひなた



自然科学部化学班では、身近な疑問を化学で解明したいと思い活動しています。いくつかの継続研究がありますが、最近では紙おむつなどに利用される高吸水性ポリマーの性質を利用した水溶液の検査法の提案を目標に実験を繰り返しています。昨年は全国総文祭や日本化学会主催の研究発表会でも研究発表し、高い評価を得ました。全国レベルの大会に出場することで、多くの出会いや貴重な体験ができ、新たな発見があるのも活動の魅力です。

応援団について



応援団

3年次

安田慎之輔



本校応援団は、大正5年に白羽岐阜中学の野球部が応援団を募ったのが始まりとされる、70年以上の歴史を誇る組織です。現在は、新入生に対する歌指導・応援指導や、大会・コンクール出場者への壮行会、バケツの水を被る水地獄が恒例の大学入試共通テスト壮行など、様々な場面で活動しています。中でも、チア部や吹奏楽部、一般生徒と一体となって作り上げる野球応援は、キレのある演舞と大きな声援が全力で戦う選手に響く夏の風物詩となっています。

11月30日(土) 12月1日(日)

10月

後期始業
修学旅行(2年次生)
PSセミナー
芸術鑑賞会



11月

修学講演会(両学生会主催)
後期中間考査(1・2年次生)
年度末考査(3年次生)



12月

主催者教育講演会
保護者懇談会
冬季休業



令和3年度入試 大学合格者数

大学名	合格者数
帯広畜産大	1
北海道大	9
弘前大	1
東北大	3
秋田大	1
茨城大	1
筑波大	4
千葉大	1
電気通信大	1
東京大	13
東京外大	3
東京学芸大	2
東京芸大	1
東京工業大	2
東京農工大	3
横浜国立大	4
新潟大	1
金沢大	9
福井大	7
信州大	3
岐阜大	35
静岡大	2
名古屋大	51
名古屋工大	13
三重大	1
滋賀大	3
京都大	22
大阪大	12
神戸大	3
奈良女子大	3
島根大	2
岡山大	1
広島大	3
徳島大	1
高知大	1
九州大	5
鹿児島大	1
東京都立大	2
横浜市立大	2
福井県立大	1
岐阜県立看護大	2
岐阜薬大	6
愛知県立大	1
名古屋市立大	19
三重県立看護大	1

大学名	合格者数
大阪公立大	2
兵庫県立大	1
自治医大	2
獨協大	1
東京歯大	1
青山学院大	10
大妻女子大	1
学習院大	1
北里大	5
慶応大	18
芝浦工大	1
上智大	3
昭和大	1
白百合女子大	2
杉野服飾大	1
成城大	2
専修大	1
中央大	22
津田塾大	4
帝京大	1
東海大	1
東京女子大	6
東京農大	2
東京薬大	1
東京理大	52
日本大	2
日本女子大	2
法政大	9
明治大	35
明治学院大	1
明治薬大	1
立教大	6
早稲田大	36
産業能率大	1
フェリス女大	1
金沢医大	2
岐阜聖徳学園大	6
岐阜医療科学大	7
愛知大	5
愛知医大	6
愛知学院大	4
愛知工業大	9
愛知淑徳大	6
金城学院大	20
椋山女学園大	8

大学名	合格者数
大同大	2
中京大	27
中部大	3
豊田工大	6
名古屋外大	1
南山大	102
藤田医大	21
名城大	117
名古屋学芸大	2
長浜バイオ大	1
京都産業大	1
京都女子大	6
京都薬大	4
同志社大	85
同志社女子大	2
立命館大	135
龍谷大	3
大阪医薬大	2
関西大	5
関西医大	1
関西外大	1
近畿大	3
関西学院大	15
福山大	1
産業医大	1
防衛医科大学校	3
大阪ハイテクノロジー専門学校	1
名古屋ECO動物海洋専門学校	1
海外の大学	2

過年度卒業生を含む

令和4年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会運営委員会 名簿

	昭和54年卒	平成元年卒	平成11年卒
運営委員長	伊在井みどり		
運営副委員長	杉山 文康	森嶋 将隆	
事務局長	赤石 成徳		
監 査	高崎 裕樹 大塚 淳人		
総務部会	○森島真理子		
財務部会	○杉山 幸男		
会報部会	○北村 文近 村橋 祥衣 野村 淳子	割山 隆昭 松波 宏治	川田 奨平
広告部会	○近藤 由香 関谷 憲市 岩田 吉弘 橋本 俊幸	美濃島広幸 村瀬 友一 佐藤 貴史 山本 昌督 牧田貴久彦	白木 元康 上松 恵子
動員部会	○宇野 嘉弘 須原 貴志	馬場 美穂 可児 吉康 小野島容子 操 裕 棚橋 尚貴	稲垣 有介 高橋加津也 奥村 影啓
会場部会	平井 浩三	○広瀬 修 棚橋 典広 宮 早苗 矢島 芳	石原 裕康 亀山真利子
在京動員部	○戸田 達史		

○責任者

▽広告〱協賛の御礼

令和四年度岐阜高等学校同窓会総会・懇談会は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、会場およびオンラインのハイブリッド開催とさせていただきます。

広告ご協賛を賜りました皆様のご厚情を掲載させていただきたく会報を無事、完成させることができましたことを、ご報告させていただきます。

なお、ご紹介順序は会報の構成上、原則的に順不同とさせていただきます。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和四年六月五日

岐阜県立岐阜高等学校同窓会
令和四年度総会運営委員会

編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界に現れてから二年近く経過した中で、今回の同窓会の準備を行ってきました。さすがに二年もたつと腹も据わってきて、前年度運営委員会との引継ぎ、キックオフはオンラインで行い、その後の委員会も、まん防が繰り返し発出される中、顔を合わせての話し合いはできるだけ減らし、少人数で行ってきました。

皆と会って話すのが同窓会の本質なのですが、コロナ禍で、なかなか会って話したりできない状況ですと、かえって人のつながりを強く意識します。離れていてもつながりを実感できる同窓会にしようと、様々なバックグラウンドを持つメンバーが知恵を出し合い、形にしていくさまは、岐高生時代の部活動を思い出させる、それは充実した時間でした。

今年の表紙のモチーフはさくらです。岐高のイメージは何だろうと考え、皆に岐高同窓会誌だと分かってもらえる、自分たちの母校の同窓会誌だと手に取ってもらえる、そんな気持ちを入れた表紙にしました。さくらのデザインはつながりのある外部の方にお願いしましたが、担当者の想いを伝え、描いてもらいました。

再度の日程変更かつ、ぶっつけ本番のオンライン座談会にご出演いただき盛り上げていただいた方々、卒後無沙汰の中、突然の電話やメールによる依頼にもかかわらず、快くご執筆いただいた恩師の先生方、同窓生の皆様、本当にありがとうございます。例年、原稿が集まらず胃が痛くなる会報部会で、今年は、ご出演ご執筆された皆様のおかげで順調に編集作業が進みました。重ねてお礼申し上げます。

何年か後に、あの時はコロナ禍で散々だったが、思い出に残る同窓会だったと、皆で語り合い、振り返ることができれば、望外の喜びです。

令和四年度

岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会

会報

■発行

令和四年六月五日

■編集

岐阜県立岐阜高等学校同窓会

令和四年度総会運営委員会

■印刷

サンメッセ株式会社